

各位

上場会社名 中部鋼板株式会社
代表者 代表取締役社長 太田 雅晴
(コード番号 5461)
問合せ先責任者 常務取締役 武田 亨
(TEL 052-661-3811)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年11月1日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	42,500	1,000	1,000	500	16.67
今回修正予想(B)	44,600	600	600	300	10.00
増減額(B-A)	2,100	△400	△400	△200	
増減率(%)	4.9	△40.0	△40.0	△40.0	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	34,846	△1,185	△1,116	△746	△24.50

平成26年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	38,300	700	300	10.00
今回修正予想(B)	40,600	300	100	3.33
増減額(B-A)	2,300	△400	△200	
増減率(%)	6.0	△57.1	△66.7	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	31,322	△1,271	△817	△26.84

修正の理由

当社の主力製品である厚板につきまして、土木・建築向け需要、建設機械・産業機械向け需要の回復を背景に販売数量が増加しております。また、販売価格も積極的な営業活動により改善した結果、売上高は当初予想を上回る見通しであります。

しかしながら利益は、鋼材需要拡大に伴う需給逼迫により鉄スクラップ価格が高騰しているため、当初予想を下回る見通しであります。

以上のことから、平成25年11月1日公表の平成26年3月期業績予想を上記の通り修正いたします。

※本資料の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上